建設工事における「現場分別マニュアル」の試行手順

|  |
| --- |
| 「現場分別マニュアル」は、循環型社会の形成のため、建設工事の元請業者や協力業者が、産業廃棄物処理業者（収集・運搬業者を含む）と調整しながら、現場分別の徹底により建設混合廃棄物の削減、そして建設廃棄物の再資源化を促進することを目的に作成したものです。  　現行の「現場分別マニュアル」には６件の事例を掲載していますが、より多くの事例を収集し、現場分別を促進したいと考えております。  お忙しいところ恐縮ですが、「現場分別マニュアル」を活用した試行を行い、その改善点などを伺います。 |

ＳＴＥＰ１：産業廃棄物発生予測（産業廃棄物種類・数量の予測）

　試行工事において、発生が予測される産業廃棄物の種類・数量を整理してください。発生予測は、工事の種類ごと（準備工事、解体工事、土工事、杭・土留め工事、躯体工事、仕上工事など）、月別ごとに整理してください。

表１．産業廃棄物発生予測整理表（記入様式）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種類：（　　　） | 月 | 月 | 月 | 月 |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
|  | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
| 合　計 | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |

例１．産業廃棄物発生予測整理表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種類：仕上工事 | ９月 | … | 11月 |
| 壁クロス | 150ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
| 長尺シート | 50ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
| パーティクルボード | 200ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
| ダンボール | 25ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
| … | … | ｋｇ | ｋｇ |
| 建設混合廃棄物 | 250ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |
| 合　計 | 1,050ｋｇ | ｋｇ | ｋｇ |

（記載内容は例示です。実際の試行工事にあわせて加工してください）

ＳＴＥＰ２：建設現場環境の把握（廃棄物置場の面積、工期、周辺道路の幅員など）

　試行現場において、廃棄物置場の面積、分別スペース、工期、周辺道路の幅員などを把握し、廃棄物置場を設置できる分別容器の大きさ、収集運搬車両の大きさなどを検討してください。

表２．建設現場環境の把握（記入様式）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 現場環境 | 確保できる大きさなど | 設置可能な大きななど |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

例２．建設現場環境の把握

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 現場環境 | 確保できる大きさなど | 設置可能な大きななど |
| 廃棄物置場 | ｍ２ | 分別容器種類（コンテナ）  分別容器の大きさ（　２）ｍ３  分別容器個数（　６）個 |
| 分別スペース | ｍ２ |
| 工　期 | 人日 |
| … |  |  |
| 周辺 | 幅員４ｍ | 収集運搬車両の大きさ（２トン） |

（記載内容は例示です。実際の試行工事にあわせて加工してください）

ＳＴＥＰ３：建設現場周辺の施設情報の把握（立地、受入品目、受入基準、処理単価など）

　建設現場の周辺に立地している産業廃棄物処理施設の情報を入手してください。施設の許可品目立地場所などは、都県・政令市又は各都県産業資源循環協会のホームページで検索ができます。

表３．建設現場周辺の施設情報の把握（記入様式）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 条件 | 建設現場情報 | 施設情報源 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

例３．建設現場周辺の施設情報の把握

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 条件 | 建設現場情報 | 施設情報源 |
| 現場場所 | ●●県▲▲市 | ▲▲市環境局産業廃棄物指導課、  ●●県産業資源循環協会ホームページ、  現場分別マニュアル（案）別添資料 |
| 発生品目 | 表１参照 |
| … |  |  |
| 受入基準 |  | 各社ホームページ又は電話等で問合せ |
| 処理単価 |  |

（記載内容は例示です。実際の試行工事にあわせて加工してください）

ＳＴＥＰ４：協議、現場分別品目・分別方法設定

　現場分別品目や分別方法を設定するため、建設現場周辺の産業廃棄物処理施設と協議を行ってください。

表４．産業廃棄物処理施設との協議事項（記入様式）

|  |  |
| --- | --- |
| 協議内容 | 協議結果 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

例４．産業廃棄物処理施設との協議事項

|  |  |
| --- | --- |
| 協議内容 | 協議結果 |
| 分別ステージ | 廃プラスチック：ステージ３、木くず（特定建設資材廃棄物）：ステージ４、紙くず（ダンボール）：ステージ４、ガラス・陶磁器くず：ステージ５　など |
| 回収容器 | １ｍ３コンテナ　６個 |
| 回収容器設置場所 | 裏口横 |
| 回収頻度 | ２日に１回を基本とし、仕上げ工事時には廃プラスチックを１日１回とする。 |
| 回収依頼方法 | 上記回収頻度で回収するが、予定より早くコンテナが満杯（約８割）になりそうなタイミングで電話連絡する。 |
| … |  |
| 現場作業員への現場教育方法 | 入場者教育時、毎週の安全会議、その他毎月産業廃棄物業者による実演を実施 |

（記載内容は例示です。実際の試行工事にあわせて加工してください）

ＳＴＥＰ５：現場分別実施

　産業廃棄物処理施設と連携した「現場における分別実演」」や「？ボックスの導入」、「建設混合廃棄物の分別状況確認」、「現場分別啓発ポスターの掲載」などの取組みも参考としながら、現場分別を実施してください。

ＳＴＥＰ６：アンケートの記載

　試行実施後に、「現場分別マニュアル」に対する意見、改善点をアンケートにご回答ください。

試行後「現場分別マニュアル」改善点アンケート票

　「現場分別マニュアル」を改善するため、ご意見・改善点等を聞かせてください。

問１：「現場分別マニュアル」の「１．現場分別することの意義」の記載内容について、追記すべき点、修正すべき点など改善点はありますか。

|  |
| --- |
| ・ |

問２：「現場分別マニュアル」の「２．現場分別品目等の設定方法」の記載内容について、追記すべき点、修正すべき点など改善点はありますか。

　　とくに、「表２－３．建設現場環境に応じたステージの考え方」や「現場分別基準」に対して意見等があれば教えてください。

|  |
| --- |
| ＜追記すべき点、修正すべき点＞  ・  ＜「表２－３．建設現場環境に応じたステージの考え方」（p.8）について＞  ・  ＜「現場分別基準」について＞  ・ |

問３：「現場分別マニュアル」の「３．現場における分別容器の設置方法」の記載内容について、追記すべき点、修正すべき点など改善点はありますか。

|  |
| --- |
| ・ |

問４：「現場分別マニュアル」の「４．現場における分別実演」の記載内容について、追記すべき点、修正すべき点など改善点はありますか。

|  |
| --- |
| ・ |

問５：「現場分別マニュアル」の「５．現場分別好事例」の記載内容について、追記すべき点、修正すべき点など改善点はありますか。

|  |
| --- |
| ・ |

問６：その他、「現場分別マニュアル」で追記したい点、掲載した方が良い情報があればご回答ください。

|  |
| --- |
| ・ |

問７：今回の試行における建設混合廃棄物の当初発生予定量、発生実績量を教えてください。その他、再資源化の向上、発生量抑制などの効果はありましたか。

|  |
| --- |
| ・建設混合廃棄物当初発生予定量　　（　　　　　　　　　　ｋｇ）  ・建設混合廃棄物当初発生実績量　　（　　　　　　　　　　ｋｇ）  ・その他効果（処理費、二酸化炭素排出量など） |

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。

返信先アドレス：　関東地方整備局　企画部　技術調査課

　　　　　　　　　橋本（hashimoto-m8310@mlit.go.jp）　菅井（sugai-k8310@mlit.go.jp）

（一財）先端建設技術センター　技術調査部　松田（matsuda-n@actec.or.jp）

以上